

令和8年度「外国人材の受入・共生対策事業」の実施について

1 要旨

令和8年度「外国人材の受入・共生対策事業」の実施内容について報告する。

2 背景・目的

- ・ 本県における外国人労働者は51,000人を超えて過去最多（令和7年10月末時点）となる中、令和9年4月からは、外国人労働者の育成・確保を目的とした育成就労制度が施行予定であり、転籍要件の緩和による県外流出の増加が懸念されるとともに、日本語能力要件の創設への対応が求められるなど、今後企業における人材育成や定着に向けた取組がより一層重要となる。
- ・ こうしたことから、県内企業に対して、働きがいの向上など外国人の定着に向けた取組を実施できる環境を整備するための定着促進支援や、自社の外国人材の特定技能移行時における継続就労の実現に向けた日本語学習支援に取り組み、外国人材の適正かつ円滑な受入れ及び職場定着の実現を図ることとしている。

3 取組状況

(1) 外国人材の定着促進支援

① 外国人材の定着に向けた個社別コンサルティング支援【新規】

ア 概要

外国人材を雇用する県内企業の個別課題に応じて、専門コンサルタントが定着に向けた計画の策定支援や具体的なアドバイス等の伴走支援を実施する。

イ 対象

5社（公募により選定）

ウ 実施スケジュール

令和8年9月～令和9年2月

② 外国人材の雇用に関するメール相談対応

ア 概要

「外国人材の雇用が初めて不安がある」「職場に定着してもらうために何をすればよいか分からない」といった外国人材の雇用に関する県内企業からの幅広い内容の相談・問合せに専門家が対応する。

イ 方法

インターネット（フォーム）

ウ 実施スケジュール

令和8年6月～令和9年2月（現在受付中）

③ 外国人材の活用支援セミナー

ア 概要

外国人材の採用から定着まで、各フェーズに応じて企業において必要となる基本的な知識、ノウハウや効果的な取組のポイントを実務に即しながら伝える。

イ 対象・方法

70社程度/回、会場及びオンライン

ウ 実施スケジュール

令和8年9月～12月（月1回、計4回開催）

④ 外国人材の定着に関する取組事例集

ア 概要

県内企業が自社の課題や状況に応じた取組を検討できるよう、外国人材の定着等に関する取組事例集を作成し、県内企業に提供する。

イ 対象

25件程度（前記①のコンサルティングの実績も掲載予定）

ウ 実施スケジュール

令和9年3月に県ホームページにて公表予定

(2) 日本語学習支援 【拡充】

ア 概要

育成就労制度を見据え、特定技能への円滑な移行や県内企業への定着を促進するため、eラーニングを活用した日本語学習支援及び企業へのコーチング支援による学習環境を構築する。

イ 実施規模

募集社数 100社/300名（※1企業当たり3名まで）（R7年度：60社/300名）

ウ 実施スケジュール

令和8年7月1日～令和9年2月26日

エ 支援内容

項目	内容
日本語学習支援	【日本語能力試験対策講座】 JLPT合格に必要な知識に関する学習支援。「基本」「文法」「試験対策」を実施。 【JFT-Basic 試験対策講座】 日本語の基礎から学べるコンテンツ。英語、インドネシア語、ミャンマー語、ベトナム語の講師が母国語で授業を実施。 【特定技能試験対策講座】 特定技能1号・2号試験に必要な専門用語や知識に関する学習支援。 【しごとの日本語】 飲食接客、ITエンジニア、介護など職種別の専門講座を用意し、仕事に必要な日本語コミュニケーション能力を実践的に身につけられる学習支援 【せいかつの日本語】 日常生活で使える日本語を基礎から学べる講座。N4レベルまでスムーズにステップアップできる学習支援
コーチング支援	日本語学習支援アドバイザーによる育成就労制度及び特定技能制度における日本語学習要件の解説や育成方針の明確化に加え、学習体制構築の伴走支援及び各企業のニーズに応じた講習会を実施。

4 予算

19,200千円（一部国庫）

5 参考（令和7年度の実績）

- 外国人材の受入れに関する情報提供を受けた企業のうち、有益な情報を得た企業等の割合
92.9%（471社/507社）（目標：80%）
- 日本語学習コーチング支援社数60社（目標：60社）

<企業様向け>

外国人材の雇用に関する メール相談（無料）

「外国人材の雇用が初めてで不安がある」
「職場に定着してもらうために何をすればよいか分からない」
雇用に関する疑問やお悩みに専門コンサルタントがお応えします！

お気軽にご相談ください



採用に向けて
どんな準備が必要？

採用時の
見極めポイントは？

在留資格や労働保険等
の手続は？

入社後の評価や待遇を
見直すには？

職場でのトラブル
どうしたらいい？

社内の文化や日本での生活を
どうやって伝える？

▶ ご相談はインターネットフォームから（随時受付）

https://apply.e-tumo.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList_detail?tempSeq=29517

<実施期間>令和8年6月1日～令和9年2月26日

<留意事項>いただいた相談等への回答は、委託事業者（(株)学情：hiroshima-consulting@gakujo.ne.jp）からメールにてお送りします。回答までお時間を要する場合がございますので、あらかじめご了承ください。



今年度の外国人材の定着支援に関する各種取組を紹介しています

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/foreigner-emp/gaikokujinzaiconsulting.html>

お問合せ

広島県 商工労働局 産業人材課 未来人材育成グループ

〒730-8511 広島市中区基町10番52号（広島県庁東館3階）

電話：（082）513-3420（ダイヤルイン）

電子メール（組織）：syojinzai@pref.hiroshima.lg.jp



育成就労制度を見据えた

企業の日本語学習支援をサポートします！

新制度では、外国人材が日本語講習を受けられる環境整備が企業の責務となります。



企業向け

令和9年度施行予定の「育成就労制度」に備え、外国人材受入企業の日本語学習支援環境づくりについて、専門家が無料で伴走支援（コーチング）をいたします。

外国人材向け

日本語学習 eラーニングシステム『Japany』を無料提供し、仕事や日常で必要となる日本語力の向上をサポートします。

※詳細は裏面をご確認ください。

▼ 参加企業募集中 ▼

**参加
無料**

募集期間

令和8年6月1日(月)～7月末

(定員に達し次第、募集を終了させていただきます)

支援対象

広島県内に主たる事業所を有し、外国人材を雇用している企業(定員100社)と、同企業に勤務する外国人材(技能実習・特定技能等)約300名 ※1企業あたり3名以内

提供期間

令和8年7月1日～令和9年2月26日

お申込み

右記の QR コードからお申込みをお願いします。▶▶▶▶▶▶▶▶



企業向け伴走支援(コーチング)について

外国人材の受け入れ企業に対し、全3回のオンライン講習をいたします!

第1回

- ・育成就労制度及び特定技能制度における日本語学習要件を解説
- ・目標設定シートで貴社の育成方針を整理、明確化
- ・他社が取り組む外国人材育成の成功パターンを紹介
- ・日本語学習 eラーニングシステム『Japany』の活用方法と管理者機能の使い方

第2回

- ・eラーニングの学習データを分析し、順調な点とボトルネックを抽出
- ・学習時間確保の工夫や、モチベーションを維持する声掛けの具体案

第3回

- ・学習期間を振り返り、日本語力向上による現場への効果と今後の課題を言語化
- ・次年度以降、自律的に学習サイクルを回すためのポイントを伝授

日本語学習 eラーニングシステム『Japany』について

- 1 スマートフォンで学習可能 Android / iOS アプリ対応で、時間や場所を問わず学習可能
- 2 JLPT対策から仕事や生活の日本語まで幅広くカバー
- 3 1400本以上の動画コンテンツが見放題!

4 12か国語対応

日本語/英語/ベトナム語/
インドネシア語/ミャンマー語/
タガログ語/タイ語/ネパール語/
中国語/モンゴル語/クメール語/
ポルトガル語

5 充実した学習管理 システムで学習状況 を可視化



支援の流れ ▶▶

① 応募



② 課題の確認・ 第1回コーチング



③ eラーニングアカウント発行・ コーチング継続



当事業は、広島県が株式会社明光キャリアパートナーズに事業を委託し運営しています。



明光キャリアパートナーズ

TEL: 0120-183-561 (9:00~18:00 土日祝を除く)

E-mail: hiroshima-meiko@meiko-career.jp

お申込み・
お問い合わせは
こちら

